

「第10回日本公衆衛生看護学会学術集会10周年記念大会

6th International Conference of Global Network of Public
Health Nursing合同開催

Keynote動画作成マニュアル

for mac

① はじめに

録音される音声は、録音時の機材(PCやマイク)、環境、発表者の声量・声質により、聞き取りやすさが決まります。

MP4またはWMVに変換したとき、聞き取りやすい音質・音量で録音ができるよう、事前に録音テストを行うことをお勧めします。

可能な範囲で発表者の顔が分かるよう、ご協力ください。パワーポイント(PPT)に音声埋め込みで作成される場合は、ビデオオンで作成いただくか、Zoomの録画機能による動画の場合は、なるべくカメラオンで録画いただけますようお願いいたします。それらが難しい場合は、スライドの1枚目に顔写真を挿入ください。

なお、パワーポイント(PPT)やZoomでカメラオンでの動画作成の際は、スライドの右上や右下にスライドと顔が重なることがあります。スライドの文字等が見えなくならないよう、ご注意ください。

【録音時の注意点】

- ・事前に録音テストをしてみる。
- ・PCの音量「中」くらいでも聞き取れるくらいの音量で録音する。
- ・テスト動画の音量が聞こえやすいか、ご自身で確認する。
または、周囲の方にも確認してもらう。
- ・マイク付きイヤホンを使用する。
- ・静かな環境で録音をする。

【その他】

他の方法で作成した場合でも受付可能ですが、HD (720 p, 1280 x 720), MP4 あるいはWMV, 500MB以下の条件を満たしたものに限りま。また、その場合でも、予期せぬ不具合については対処しかねます。

< 1枚目タイトルスライドの見本 >

一般演題のスライド


38-7 ←演題番号は大きめに表示

↑演題番号

〇〇に関する文献検討

看護 花子 □□大学看護学部
山田 太郎 △△保健福祉センター

↑ ↑ 顔写真⇒



氏名

所属

↑顔写真

ワークショップのスライド


WS-3 ←演題番号は大きめに表示

↑演題番号

〇〇について考える

看護 花子 □□大学看護学部
山田 太郎 △△保健福祉センター

↑ ↑ 顔写真⇒



氏名

所属

↑顔写真

① 録音前のチェック

以下の注意事項を確認して、録音の準備を行ってください。

	注意事項	備考
①	発表スライドの画面サイズは「16:9」で作成をしてください。 「4:3」でも登録は可能ですが、画面左右に空白ができます。	
②	作成された発表用データ(PowerPoint、またはKeynote)を、音声録音・動画加工をするため、別のファイル名でコピーを作成してください。	発表用のマスターデータを加工しないよう注意してください。
③	発表スライドは以下の構成で作成してください。 1枚目→タイトルページ 2枚目→利益相反(COI)について 3枚目以降→口演内容	
④	音声を録音するためのセッティング(PCとマイク・ヘッドセットの接続確認)をしてください。マイクが装備されていないPCの場合は、外付けのマイクをつないでください。	
⑤	録音は、静かな場所で雑音が入らないようにしてください。 また、マイクが遠すぎると音声小さくなる場合がありますのでご注意ください。	
⑥	ページが切り替わる時は、録音がされません。 ページが切り替わったことを確認してから、録音を再開してください。	
⑦	非表示設定をしなければ、全てのスライドが動画に組み込まれます。発表で使わないスライドを動画に入れたくない場合は、削除、または、非表示スライドに設定してください。	
⑧	録音の前に、PowerPointのスライド一覧から、スライドが自動送りになっていないか確認をしてください。	※P5の手順にそって確認
⑨	動画のハイパーリンクは使用できません。動画を使用の場合は、スライドに挿入してください。	
⑩	発表スライド中に、動物実験などの動画を差し込むことは可能です。 MP4またはWMVに変換後、差し込んだ動画が適切に作動していることをご確認ください。	
⑪	録音が終了した後に、必ずPowerPointまたはKeynoteデータ(音声付スライド)の保存を行ってください。そのファイルをMP4またはWMV形式に変換をしてアップロードをしていただきます。	動画ファイルは500MBまで
⑫	発表時間は、一般演題発表(口演)は5分～10分です。 ワークショップは40分です。	
⑬	発表言語は指定された言語(日本語あるいは英語)で発表をお願いします。	

②利益相反について

日本公衆衛生看護学会にて口演発表およびポスター発表をされる筆頭演者の皆様には、発表の際のCOI事項の申告・開示が義務付けられています。

開示すべきCOIの有無について、タイトルスライドの次のページに表示をしてください。

■開示すべきCOIがない場合

<1枚目:タイトルスライド>

38-7 ←演題番号は大きめに表示

演題名→ ○○に関する文献検討

看護 花子 □□大学看護学部
山田 太郎 △△保健福祉センター

↑
氏名

↑
所属

顔写真⇒



↑
顔写真

<2枚目:COIなし>

日本公衆衛生看護学会 COI開示

筆頭者氏名

所属名

筆頭演者は日本公衆衛生看護学会へのCOI自己申告を完了しています。
演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業・組織および団体等はありません。

■開示すべきCOIがある場合

<1枚目:タイトルスライド>

38-7 ←演題番号は大きめに表示

演題名→ ○○に関する文献検討

看護 花子 □□大学看護学部
山田 太郎 △△保健福祉センター

↑
氏名

↑
所属

顔写真⇒



↑
顔写真

<2枚目:COIあり>

日本公衆衛生看護学会 COI開示

筆頭者氏名

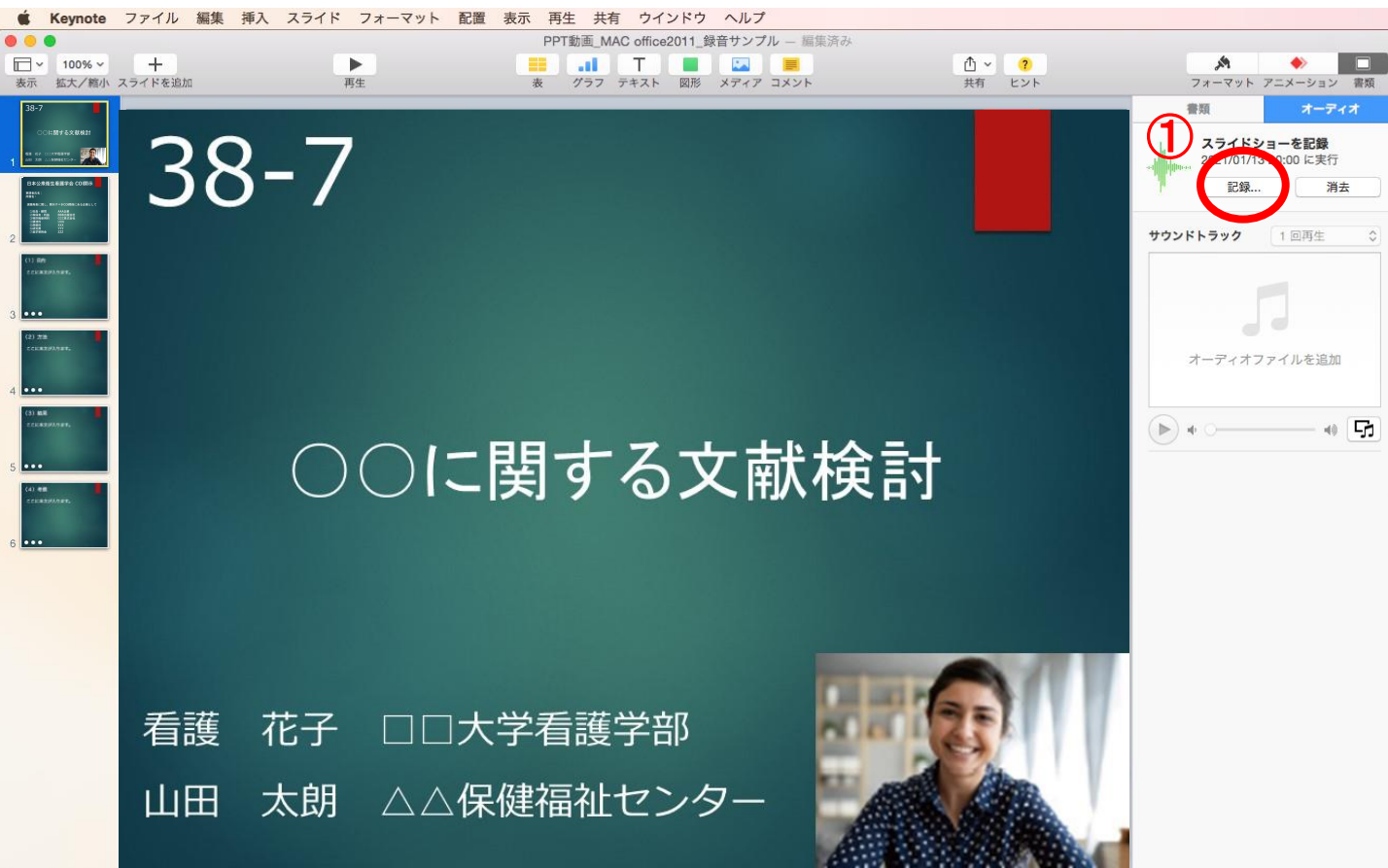
所属名

演題発表に関し、開示すべきCOI関係にある企業として

- ①役員・顧問 AAA企業
- ②株保有・利益 BBB出版会社
- ③特許権使用料 CCC株式会社
- ④講演料 UUU
- ⑤原稿料 XXX
- ⑥研究費 YYY
- ⑦奨学寄付金 ZZZ

③記録の準備

ウィンドウ右上の「書類」→「オーディオ」を選択。
スライドショーの記録の「記録」ボタンをクリックすると、録音画面に切り替わります。



④音声録音の開始

録音を開始します。
ここでは、最初のページからの録音方法を記載します。
※録音後、スライド毎に修正をすることが出来ます。



「●」でオーディオの記録を開始します。
録音が終わりましたら、もう一度、「●」をクリックしてください。
録音が停止します。

録音が終了したら、Keynoteを保存してください。
再度、ファイルを開き、「再生」→「記録したスライドショーを再生」で、音声やスライドのタイミングに問題がないかチェックしてください。



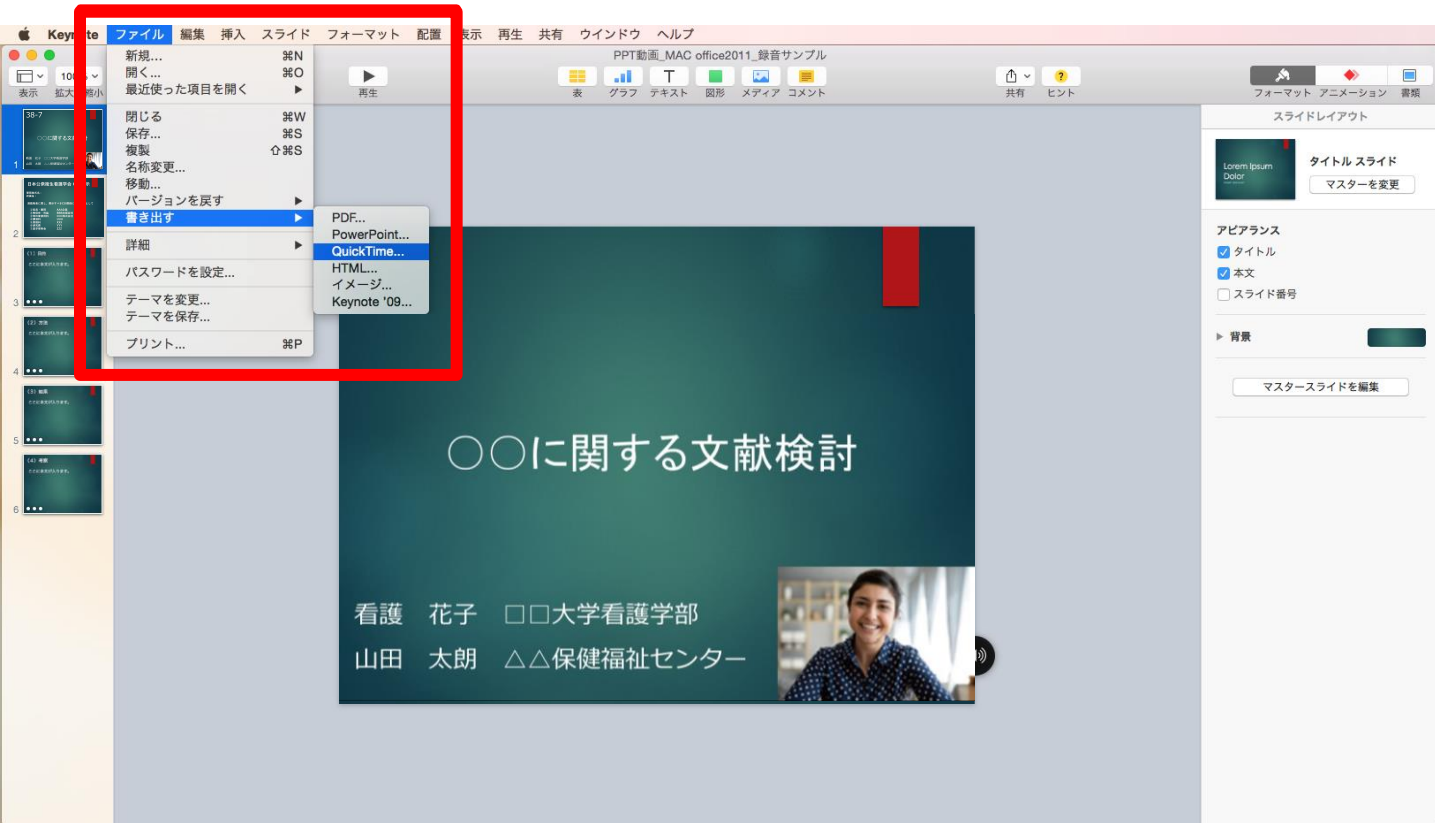
撮り直しをしたい場合は、右上の「消去」をして、再度録音をしてください。

⑤動画ファイルの書き出し

①ビデオの作成に移ります。

「ファイル」→「書き出す」から、「ビデオ作成(Quick Timeなど)」に進んでください。

※バージョンにより表記が違場合があります。



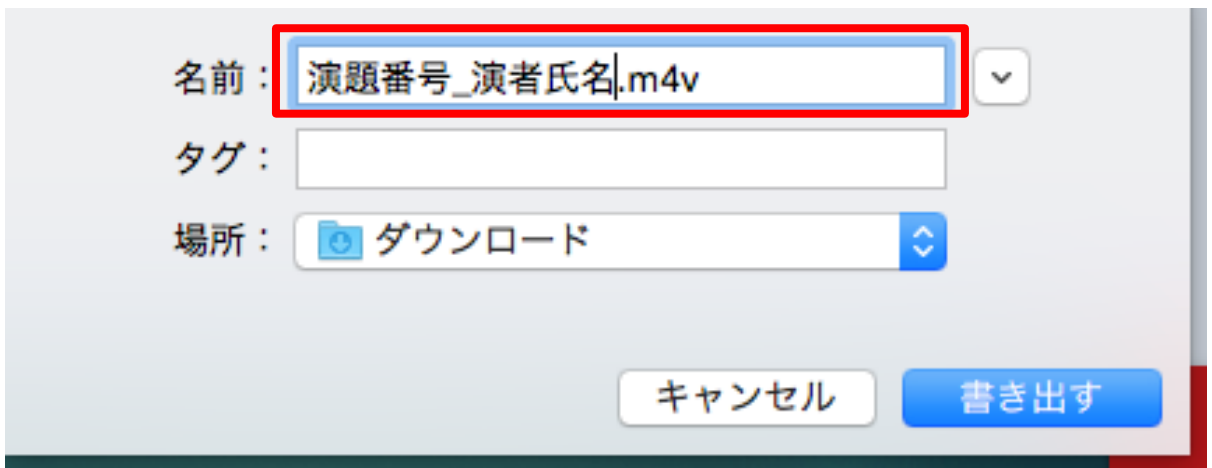
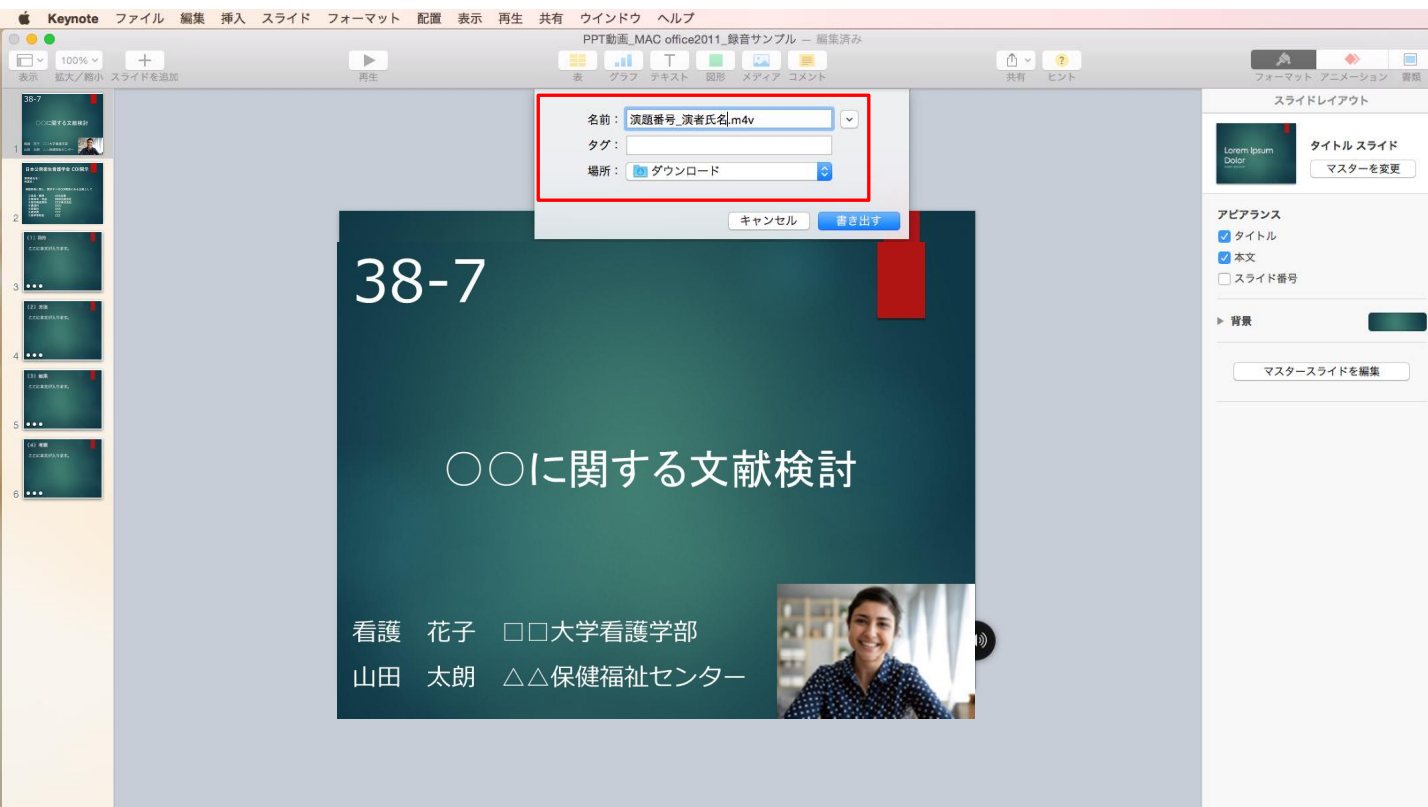
②再生項目→「スライドショーの記録」

解像度は4:3の場合1024×768、16:9の場合は「720P」を選択してください。



⑤動画ファイルの書き出し

ファイルは任意のフォルダに保存してください。
ファイル名は「演題番号_演者名」としてください。
ファイルの種類が「.mp4 または、.m4v」になっていることを確認してください。
間違いなければ、保存をしてください。



最終チェック

完成した動画は、事前に必ずプレビューしてください。
利益相反についての開示が行われているか確認をしてください。
開示情報がある場合は、2枚目に掲示してください。

音声やスライドのタイミングに問題がないか、再生ができるか、音量は十分か、雑音などがないか確認してください。

録音を終えたら、パワーポイントまたはKeynoteのデータ(音声付きデータ)も保存をしておいてください。
アップロードいただくのは、動画データ(MP4ファイル／WMVファイル)のみです。
また、ファイルサイズは500MB以下にしてください。